

2026年9月18日

ほっとネットとうほく『日記の中の父～餓死の島 2年の記録～』が 第29回ものづくりネットワーク大賞 優秀賞を受賞



khb東日本放送(本社・仙台市太白区)が2025年12月に放送したほっとネットとうほく『日記の中の父～餓死の島 2年の記録～』が、第29回ものづくりネットワーク大賞で「優秀賞」を受賞しました。khb東日本放送がものづくりネットワーク大賞で「優秀賞」を受賞するのは、今年度で3年連続となります。今回受賞した作品は、太平洋戦争でマーシャル諸島に出征し亡くなった兵士の日記を紐解きながら、現地に残された足跡をたどり、南方戦線における餓死の実態に迫ったドキュメンタリー番組です。

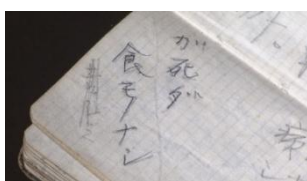
「ものづくりネットワーク大賞」は、若手制作者の育成とテレビ朝日系列全体の制作力向上を目指し、2003年に創設されました。東京・大阪・名古屋・北海道・福岡を除くテレビ朝日系列19社の制作作品を対象に優れた番組が表彰されます。

なお本作品は、「映文連アワード2026 ソーシャル・コミュニケーション部門」でも「優秀企画賞」に選出されています。

◆番組制作者 高橋直希ディレクターのコメント

マーシャル諸島には、人々が暮らす街の片隅に今も戦跡が残っています。家族を思う兵士の心情は今を生きる私たちにも共通するものがあると思います。戦争は過去のものではなく、現代と地続きです。戦争が何をもたらしたのか、これからも取材を通じて問い続けたいと思います。

【番組HP】 https://www.khb-tv.co.jp/simple_contents/16237452



【ものづくりネットワーク大賞「優秀賞」過去2回の受賞歴】

第28回 ほっとネットとうほく『傷痕—優生保護法が奪ったもの—』

旧優生保護法の下で行われた強制不妊手術の被害者・飯塚淳子さん(仮名)の28年にわたる闘いを追い、被害の実態とその傷に向き合うドキュメンタリー番組。2025年2月放送。



第27回 ほっとネットとうほく『わが子は誉れ—老いてゆく男の子と家族の16年—』

通常の4～5倍の速さで老化する「コケイン症候群」と闘う須知誉(すちほまれ)さんとその家族の16年を描いたドキュメンタリー番組。2024年2月放送。



【お問い合わせ】株式会社東日本放送 コミュニケーションプロデュース部

TEL: 022-304-3015 MAIL: koho@khb-tv.co.jp